社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和05年01月31日

計画の名称	安全・安心な通学路を確保するまちづくり（防災・安全）		
計画の期間	平成３１年度　～　令和０５年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	岡山市		
計画の目標	歩行者、自転車の安全を図り、小中学生の交通事故死傷者数を減らす。 市が管理する通学路において、対策が必要な危険個所を改良し交通安全対策を行う。 未就学児が日常的に集団で移動する経路における交通安全対策を行う。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,934	A	1,934	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H33末	H35末
1	小中学生の歩行中、自転車乗車中の交通事故死傷者数を１５％減少させる			
	目標年度における小中学生の歩行中、自転車乗車中の事故件数／平成３０年度における小中学生の歩行中、自転車乗車中の事故件数	0%	%	-15%
2	通学路合同点検において、道路管理者が実施すべき要対策箇所に対し、対策を実施した割合の向上			
	対策箇所／要対策箇所	0%	%	100%
3	未就学児が日常的に集団で移動する経路における緊急安全点検において、抽出した危険個所に対し対策を実施する。			
	対策済箇所／緊急安全点検で抽出した危険個所数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靭化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	－	避難行動要支援者名簿の提供	○

目標値の根拠　※人口１０万人当たりの交通事故死傷者件数の全国平均値と岡山市乖離率を参考として最終目標値を設定した。　※対象箇所　５箇所

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	市町村道	交安	（２）宍甘沼線ほか２路線（流田一踏切）	歩道整備　L=0.6ｋｍ	岡山市	■	■	■	■	■	589		－
	A01-002	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	市町村道	交安	（他）西大寺南１７号線ほか（神武橋交差点）	交差点改良	岡山市	■	■	■	■	■	578		－
	A01-003	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	市町村道	交安	（１）兼基中川町線（今谷橋）	歩道整備　L=0.2ｋｍ	岡山市	■	■				400		－
	A01-004	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	都道府県道	交安	（一）江崎金岡線（君津～政津）	歩道整備　L=1.2ｋｍ	岡山市	■	■	■	■	■	50		－
	A01-005	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	市町村道	交安	（他）藤田２５号線ほか	歩道整備　L=2.1ｋｍ	岡山市	■					28		－
	A01-006	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	市町村道	交安	（他）西市１７号線ほか	未就学児等安全対策	岡山市		■	■	■	■	26		－

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	市町村道	交安	（２）西大寺松崎久保線（芳野橋）	歩道整備 L=0.1km	岡山市			■	■	■	248		－
	A01-008	道路	一般	岡山市	直接	岡山市	市町村道	交安	（市）平野白石西新町線	歩道整備 L=0.03km	岡山市				■		15		－
											小計						1,934		
											合計						1,934		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額（a）	106	47	67	56	44
計画別流用増△減額（b）	0	0	0	△2	0
交付額（c=a+b）	106	47	67	54	44
前年度からの繰越額（d）	0	18	9	34	26
支払済額（e）	88	56	43	63	0
翌年度繰越額（f）	18	9	33	25	
うち未契約繰越額(g)	11	5	2	0	
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))％	10.37	7.69	2.63	0	
未契約繰越率+不用率が10％を超えている場合その理由	関係機関等との協議に時間を要したため				

案件番号：

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心な通学路を確保するまちづくり（防災・安全）

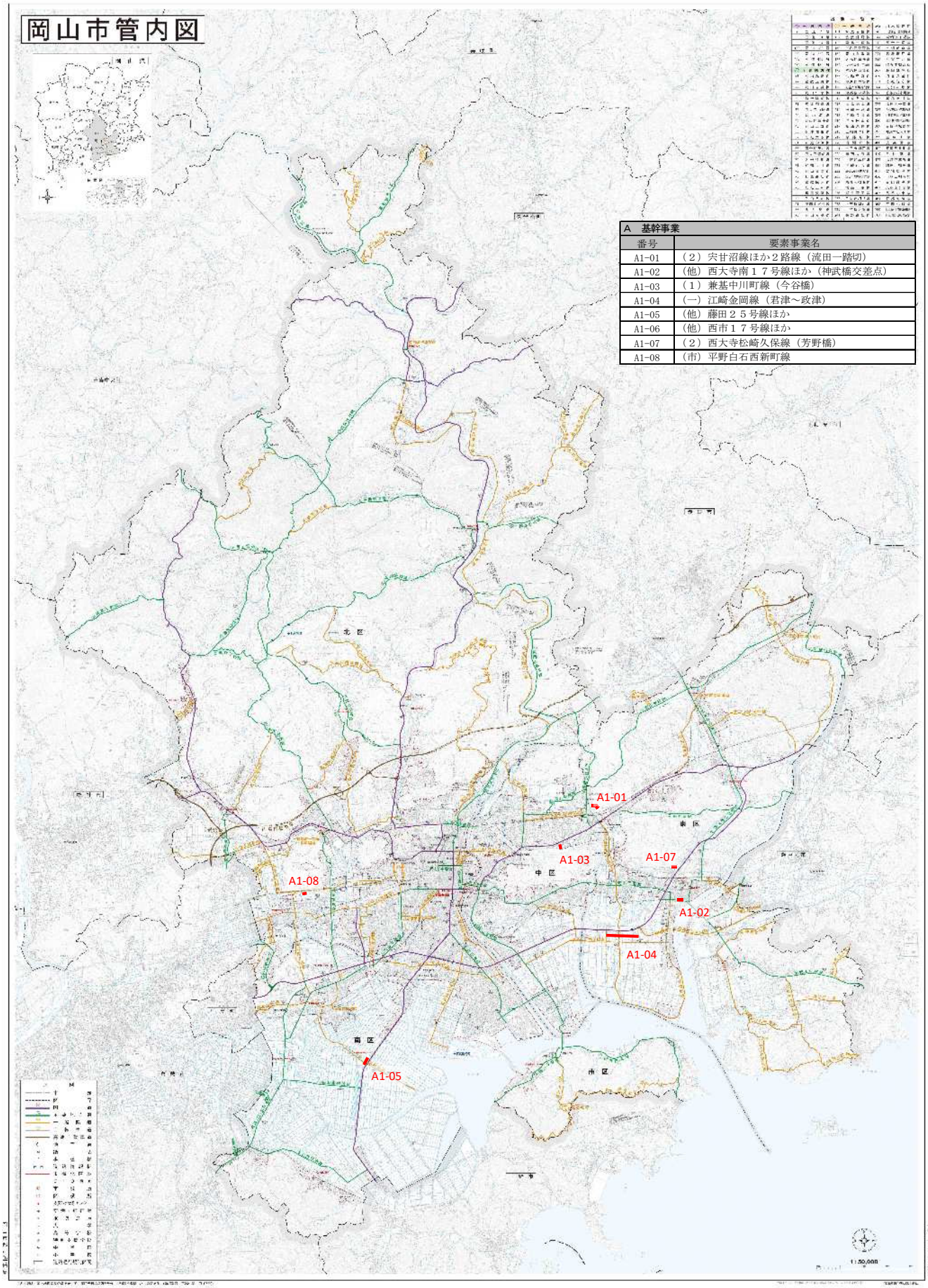
事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画等との整合性　岡山市みちづくり計画	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）　課題と目標は適合している	○
II.　計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性　計画の目標と定量的指標は整合している	○
II.　計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性　指標は明瞭である	○
II.　計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性　全ての要素事業は目標を達成するためのものとなっている	○
II.　計画の効果・効率性	
⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性　事業の効果見込みは妥当である	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）　事業執行の環境は整っている	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）　地元との連携による事業効果が発現する	○

案件番号：

（様式３）

（参考図面）

計画の名称	安全・安心な通学路を確保するまちづくり（防災・安全）		
計画の期間	平成３１年度～令和５年度　（５年間）	交付団体	岡山市



A　基幹事業	
番号	要素事業名
A1-01	（２）宍甘沼線ほか２路線（流田一踏切）
A1-02	（他）西大寺南１７号線ほか（神武橋交差点）
A1-03	（１）兼基中川町線（今谷橋）
A1-04	（一）江崎金岡線（君津～政津）
A1-05	（他）藤田２５号線ほか
A1-06	（他）西市１７号線ほか
A1-07	（２）西大寺松崎久保線（芳野橋）
A1-08	（市）平野白石西新町線